



編集部
独占インタビュー

Fulfilling a Boyhood Dream

エース記者ウィル・リプリー 「今こそ問われるCNNの使命」

CNNの看板記者のひとり、ウィル・リプリー。現在、アジアを拠点とする特派員として、日本を含むアジア各国を忙しく飛び回り、数々の取材・リポートを精力的にこなす。今回、そのリプリー氏にてEEの新編集長・竹内が香港で独占インタビューを敢行。ジャーナリストを志すことになったきっかけから、日本での取材でもっとも記憶に残っていること、CNNが今後目指すところを語ってくれた。

■ウィル・リプリー

CNN 香港支局を拠点に日本およびアジアを中心に取材を行っているCNNの看板記者。CNN インターナショナルの東京特派員を務めた経験を持つ。また、北朝鮮の現地取材を行う数少ない欧米人ジャーナリストでもある。ミズーリ大学コロンビア校でジャーナリズムを学び、撮影や編集にも熟練している。



53 湾岸戦争と「ふなっしー」

EE How did you get into journalism in the first place and join CNN?

Will Ripley So, I was a very young student, and I was watching CNN live coverage of the first Persian Gulf War. And I vividly remember seeing those green images on my screen and running through my house, telling my parents, “We’re at war! We’re at war!” And a lightbulb went off, and I thought, “That’s what I want to do when I get older. I want to be a reporter. And I’d love to be a reporter on CNN.”

So this job—you know, I finally made it here, back in 2014, almost five years ago. So it’s the, kind of, realization of a lifelong dream. And it happened after 15 years of working in news in the United States. And I actually flew myself to New York and walked into CNN and s... asked them to meet with me. They weren’t sear...seeking me out; I went and found them and, two years later, finally was able to get the job.

fulfill:

《タイトル》希望・夢などをかなえる

boyhood:

《タイトル》子どもの頃の

in the first place:

最初に、そもそも

join:

～に入社する、入る

live coverage:

生中継の報道

the first Persian Gulf War:

第一次湾岸戦争

vividly:

ありありと、鮮明に

screen:

(テレビなどの)画面

at war:

戦争状態で

a lightbulb goes off:

〈アイデアなどが〉頭にひらめく ▶offではなくonを使うのが一般的。

make it:
(うまく)たどり着く、入り込む

realization:
実現、成就

lifelong dream:
生涯の夢

fly oneself to:
自費で～へ飛行機で行く

walk into:
～に足を踏み入れる

meet with:
～と会う、面談する

seek...out:
…を探し出す、見つけ出す

get a job:
仕事を得る、職に就く

EE そもそもどういった経緯でジャーナリズムの道に入り、CNNに入社することになったのですか。

ウィル・リプリー そうですね、私は小学生で、CNNの第一次湾岸戦争の生中継を見ていました。鮮明に覚えていますが、画面に映るあの(暗視カメラの)緑っぽい映像を見て、家の中を走って、両親に「僕らの国が戦争してる! 戦争してる!」と言ったことを。で、突然ひらめいて思ったんです、「これこそが大人になってからやりたいことだ。記者になりたい。絶対CNNの記者になりたい」と。

それで、この仕事です——その、ついにここにたどり着きました、2014年に、5年近く前のことです。ですから、まあ、子どもの頃からの夢が実現したわけですね。15年間アメリカの報道界で働いた後のことです。実は自分からニューヨークに飛んでCNNに出向いて面談を申し入れたんですよ。向こうが私をスカウトしたわけではありません。こちらから求めていったんです。そして2年後、ついにこの仕事を得ることができました。